

5 安全で快適な生活が送れるまち

1 地域安全

災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【基本計画目標】

《防災・消防》

- 地震・津波をはじめとする自然災害や事件、事故などの社会的災害から市民の生命、身体及び財産を守るため、総合的な都市防災の推進に努めます。また、自主防災組織の充実など市民と行政が一体となった防災体制の充実強化や安否情報を含む各種災害の情報収集、提供手段の整備を図ります。
- 防災拠点となる消防施設の充実強化を図ります。
- 引き続き、救急救命士を含む救急隊員の質の向上を図り、救急業務の高度化と応急手当の普及啓発を図ります。また、地震時の同時多発火災等に的確に対応するために、消防力の整備に努めます。
- 当初計画した無線中継局の建設を消防・救急無線のデジタル無線設備の構築として再設定します。
- 消防法の規制を受けなかった一般住宅について、さらに防火対策を推進して火災による被害を少なくするよう努めます。
- 利用者等の安全を確保するため、既存公共建築物については、適切な維持管理を推進し、その長寿命化を図るとともに、建て替えを含めた維持保全システムを構築します。

《交通安全》

- 市民の安全を守り、快適な生活環境を確立するため、関係機関、団体と連携し、鎌倉市交通安全計画に基づく各種交通安全対策を推進し、交通事故による年間死傷者数の減少をめざします。
- 生活道路への通過車両の進入を抑え、快適で安全な市民生活を確保するため、地域住民、関係機関と協働し、歩行者を優先した交通体系をめざします。

《防犯》

- 犯罪のない安全で安心なまちづくりを進めるため、あらゆる機会を通じ防犯意識、規範意識の向上を図っていきます。
- 犯罪のない地域社会を形成するため、市民、行政、警察等が連携しながら地域防犯対策を進めます。
- 犯罪が生じにくい市街地環境づくりを進めるため、公共施設、住環境などの整備等や子どもたちの安全確保づくりを、ハード・ソフト一体となった防犯対策を推進していきます。

【基本計画施策の方針】

《防災・消防》

1 地震対策の充実

- 1) 総合的な防災体制の強化を図るため、市民はもとより観光客をも視野に入れ、ミニ防災拠点をはじめとした防災施設・設備の充実整備を図るとともに、食糧、飲料水等の備蓄を進めます。また、災害時要援護者対策の強化を図ります。
- 2) 地震被害想定に基づき、住宅に対する耐震診断の促進、落下物・ブロック塀対策や被災建築物の応急危険度判定制度などを推進します。
- 3) 減災対策の推進を図るため、市民に対する防災知識の普及啓発を図り、「自分たちの地域は、自分たちで守る」という基本的理念に沿って、自主防災組織の育成強化に努めます。また、災害情報の収集、伝達など日頃から自主防災組織やライフライン事業者をはじめ防災関係機関、医療機関との連携及び協力体制の整備を図ります。

2 風水害対策

がけ・急傾斜地については防災工事の施工に関し国・県へ働きかけるなど達成率の向上を図ります。また、市内の浸水箇所の解消を図るため、浸水対策を進めます。

3 公共建築物の維持・保全

公共建築物に係る維持保全システムを構築し、効率的で適正な維持管理、耐震性能の向上等を図ります。

4 消防力の総合的整備・充実

- 1) 災害時の防災拠点となる消防庁舎・消防団器具置場などの消防施設や設備の充実を図るとともに、消防の組織、機能の総合的な整備を図ります。
- 2) 高度情報化に対応した消防緊急情報システムの充実強化を図ります。
- 3) 防火水槽などの消防水利の適正配置を行い、消防用施設の充実強化を図ります。
- 4) 救急救命士の育成を行い、医療機関と連携した救急・救助体制の充実を図ります。また、市民に対し応急手当などの普及啓発活動を積極的に行います。
- 5) あらゆる災害から市民の生命財産を守るため、常に高度な消防技術の維持向上をめざします。

5 火災予防対策

- 1) 火災による死傷者及び被害の減少を図るため、住宅防火対策を進めます。
- 2) 火災予防の啓発や学校等における消火・避難訓練を通じて防火意識の高揚を図ります。

《交通安全》

6 交通安全意識の高揚

平成13年度に第7次鎌倉市交通安全計画を策定して実施していますが、平成18年度からは第8次鎌倉市交通安全計画を策定し、関係機関、団体との連携により、総合的、効果的な交通安全対策を推進します。

7 駐輪対策の推進

大船駅周辺で恒久的な駐輪場整備を進めるほか、湘南モノレールや江ノ電沿線をはじめとする新たな自転車等放置禁止区域の設定にあたっては、地域の特性や今後の地域の整備計画とも調整をとりながら進めていきます。

8 交通環境の整備

- 1) 生活道路への通過車両の進入を抑え、快適で安全な市民生活を確保するため、地域住民、関係機関と協働し、歩行者を優先した交通体系をめざします。
- 2) 歩行者を優先した生活道路の整備を推進します。
- 3) 「あんしん歩行エリア」整備事業に指定された区域については、快適な歩行、自転車ネットワークの整備を関係機関と調整の上、推進します。
- 4) 交差点改良等交通安全施設を整備します。
- 5) 交通環境の改善に向け、違法駐車の前放りや交通規制を関係機関に要請します。

《防犯》

9 防犯活動の充実・強化

- 1) 一人ひとりが防犯に対する意識を持つよう犯罪発生状況や防犯対策などに関する情報提供や防犯の啓発に努めていきます。
- 2) 関係機関との連携を図る中で各種防犯活動を推進していくとともに、市民、市、警察等が連携、協力しながら地域ぐるみの防犯活動を推進していきます。
- 3) 犯罪のない市街地環境づくりをめざし、防犯の観点からの公共施設管理等、住環境づくり、自治会などで設置する防犯灯の設置等を推進していきます。
- 4) 子どもの安全確保のため、地域全体で見守るなどの活動を進めていきます。

【実施計画事業】

事業コード	5－1－1－①					
事業名	災害情報伝達体制の充実					
事業目標	災害情報の伝達に効果的な防災行政無線を、計画的に増設します。また、神奈川県が行う防災行政通信網の整備に参加します。					
所管部	防災安全部	特記事項				
所管課	総合防災課	関連課	消防本部総務課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	防災行政無線の建て替え 県防災行政通信網整備への参加	防災行政無線の建て替え 県防災行政通信網整備への参加	防災行政無線の建て替え 県防災行政通信網整備への参加	防災行政無線の建て替え 県防災行政通信網整備への参加	防災行政無線の建て替え 県防災行政通信網整備への参加	160,510

事業コード	5－1－1－②					
事業名	防災・安全情報提供システムの整備					
事業目標	災害や犯罪等における緊急連絡体制を整備するため、携帯電話などを活用した防災・安全情報提供システムを構築し、避難誘導など地域住民の安全確保を図ります。					
所管部	防災安全部	特記事項				
所管課	総合防災課	関連課	安全安心推進課、消防本部総務課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	システム導入準備	防災・安全情報提供システムの導入	システムの運用	システムの運用	システムの運用	13,000

事業コード	5-1-1-③					
事業名	防災拠点の整備					
事業目標	ミニ防災拠点として位置づけた市立小・中学校に食糧・飲料水の備蓄、資機材等の整備を行い、被災者収容施設機能の充実に努めます。					
所管部	防災安全部	特記事項				
所管課	総合防災課	関連課	消防本部総務課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	備蓄食糧・資機材の整備	備蓄食糧・資機材の整備	備蓄食糧・資機材の整備	備蓄食糧・資機材の整備	備蓄食糧・資機材の整備	100,000

事業コード	5-1-1-④					
事業名	自主防災組織の育成支援					
事業目標	コミュニティ防災の基本である「自分たちの地域は自分たちで守る」ことの共通認識を育てるため、自治町内会の自主防災組織結成を促進するとともに、自主防災組織が行う防災活動を支援します。					
所管部	防災安全部	特記事項				
所管課	総合防災課	関連課	消防本部総務課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	自主防災組織の備品購入費等助成 自主防災組織連合会の運営	自主防災組織の備品購入費等助成 自主防災組織連合会の運営	自主防災組織の備品購入費等助成 自主防災組織連合会の運営	自主防災組織の備品購入費等助成 自主防災組織連合会の運営	自主防災組織の備品購入費等助成 自主防災組織連合会の運営	43,500(0)

事業コード	5－1－1－⑤					
事業名	災害対策本部室の整備					
事業目標	災害対策本部が設置されたときの専用会議室、災害コールセンターなどの整備により、指揮本部の明確化と情報の一元化を図ります。					
所管部	防災安全部	特記事項				
所管課	総合防災課	関連課	消防本部総務課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程		災害対策本部用機器類の整備	災害対策本部用機器類の整備	災害対策本部用機器類の整備	災害対策本部用機器類の整備	8,000

事業コード	5-1-1-⑥					
事業名	(仮称) 国民保護計画の策定					
事業目標	武力事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）に基づき、市民の生命、身体及び財産を武力攻撃等から保護するため、国民保護計画を策定します。					
所管部	防災安全部	特記事項				
所管課	総合防災課	関連課	消防本部総務課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	国民保護計画の策定	運用	運用	運用	運用	450(0)

事業コード	5-1-2-①					
事業名	既成宅地等防災工事費の助成					
事業目標	市民の生命と財産を守るため、既成宅地等におけるがけ崩れや土砂の流出等による災害の防止工事資金を助成します。					
所管部	防災安全部	特記事項				
所管課	総合防災課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	防災工事費助成	防災工事費助成	防災工事費助成	防災工事費助成	防災工事費助成	218,200

事業コード	5-1-2-②					
事業名	急傾斜地崩壊危険区域の指定及び防災工事の促進					
事業目標	県が指定する急傾斜地崩壊危険区域の指定箇所数の拡大を図ります。 崩壊防止工事の促進を働きかけるとともに、景観を考慮した工法について引き続き要請します。					
所管部	防災安全部	特記事項				
所管課	総合防災課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	危険区域指定 防災工事の促進	危険区域指定 防災工事の促進	危険区域指定 防災工事の促進	危険区域指定 防災工事の促進	危険区域指定 防災工事の促進	600,000

事業コード	5－1－3－①					
事業名	市役所本庁舎の設備改修					
事業目標	竣工後３６年が経過し、劣化が進行している市役所本庁舎の設備について、電気、給排水設備等を経済性、安全性に優れた機器に更新し、庁舎の機能改善を図るとともに、安全な防災拠点とします。					
所管部	総務部	特記事項				
所管課	管財課	関連課	総合防災課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程		設備改修工事	設備改修工事	設備改修工事	設備改修工事	468,830

事業コード	5-1-3-②					
事業名	深沢行政センターの設備改修					
事業目標	深沢行政センターの消防用設備及び冷凍機を改修します。					
所管部	市民経済部	特記事項				
所管課	深沢支所	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	消防用設備改修		冷凍機改修			43,880

事業コード	5-1-4-①					
事業名	消防署所の総合的整備・充実					
事業目標	消防力が不足している今泉、七里ガ浜地区に消防庁舎を新設するとともに、腰越出張所の建て替えをめざします。					
所管部	消防本部	特記事項				
所管課	消防総務課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	今泉消防出張所の建設 腰越消防出張所建て替えの検討 七里ガ浜方面消防出張所建設に向けた検討・用地選定	腰越消防出張所建て替えの検討 七里ガ浜方面消防出張所建設に向けた検討・用地選定	腰越消防出張所建て替えの検討 七里ガ浜方面消防出張所建設に向けた検討・用地選定			207,980

事業コード	5-1-4-②					
事業名	消防本部庁舎の改修					
事業目標	消防本部庁舎の外壁・欄干改修や設備改修を行います。					
所管部	消防本部	特記事項				
所管課	消防総務課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程			外壁・欄干改修工事	ヒートポンプ改修工事	空調設備改修工事	89,740

事業コード	5-1-4-③					
-------	---------	--	--	--	--	--

事業名	消防救急デジタル無線設備等の整備					
事業目標	消防救急無線のデジタル化への移行に伴い、神奈川県が行う消防救急無線の広域化・共同化及び消防指令業務の共同運営に係る整備計画策定に参加するとともに、その計画動向を考慮して事業を推進します。					
所管部	消防本部	特記事項				
所管課	警防課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	県整備計画策定への参加					290

事業コード	5-1-4-④					
事業名	耐震性防火水槽の整備					
事業目標	地震時や消防水利弱体地域における消火活動の確保を図るため、耐震性防火水槽を整備します。					
所管部	消防本部	特記事項				
所管課	警防課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程		発掘調査 (大町地区)	築造工事 (大町地区)			23,870

事業コード	5－1－4－⑤					
事業名	救急業務の高度化の推進					
事業目標	高度救命資機材を取り扱うことができる救急救命士を計画的に養成します。また、救命率の向上を図るため、多数の市民が利用する公共施設に自動体外式除細動器を設置します。					
所管部	消防本部	特記事項				
所管課	救急救命担当	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	救急救命士の養成 (2名) 自動体外式 除細動器の設置	救急救命士の養成 (2名) 自動体外式 除細動器の設置	救急救命士の養成 (2名) 自動体外式 除細動器の設置	救急救命士の養成 (2名) 自動体外式 除細動器の設置	救急救命士の養成 (2名) 自動体外式 除細動器の設置	41,640 (17,520)

事業コード	5-1-4-⑥					
事業名	高規格救急自動車の配備					
事業目標	市民に高度な救急サービスを提供し、救命率の向上を図るため、救急自動車を順次高規格救急自動車に更新します。					
所管部	消防本部	特記事項				
所管課	警防課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	高規格救急自動車の更新(1台)		高規格救急自動車の更新(1台)		高規格救急自動車の更新(1台)	104,170

事業コード	5－1－7－①					
事業名	放置自転車対策事業（鎌倉駅、大船駅西口・東口周辺駐輪場整備）					
事業目標	駐輪場の利用待機者の解消及び玉縄地域周辺における利用者の増加等に対応するため、恒久的な新規駐輪場の整備を図るとともに老朽化した駐輪場を建て替えます。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	交通政策課	関連課	道路整備課、大船駅周辺整備課、再開発課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費（千円）
事業工程				大船駅西口新規駐輪場整備	大船駅西口既存駐輪場建て替え	160,000

事業コード	5-1-7-②					
事業名	駐輪場の防犯対策					
事業目標	市が管理する駐輪場に防犯カメラ等を設置し、夜間利用者の安全確保と盗難防止対策を推進します。					
所管部	都市整備部	特記事項	安全・安心まちづくり推進事業			
所管課	交通政策課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	西鎌倉駅駐輪場 片瀬山駅駐輪場	湘南町屋駅駐輪場 稲村ガ崎駅駐輪場	極楽寺駅駐輪場 七里ガ浜駅駐輪場			16,200

事業コード	5-1-9-①					
事業名	防犯活動の充実（防犯灯設置等への助成）					
事業目標	犯罪のない明るい社会を築くため、自治会・町内会等による防犯灯の設置や維持管理を支援します。					
所管部	防災安全部	特記事項	安全・安心まちづくり推進事業			
所管課	安全安心推進課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	防犯灯の設置・維持管理への助成	防犯灯の設置・維持管理への助成	防犯灯の設置・維持管理への助成	防犯灯の設置・維持管理への助成	防犯灯の設置・維持管理への助成	308,560(0)

事業コード	5-1-9-②					
事業名	防犯グッズ貸出事業					
事業目標	市民一人ひとりの防犯意識の高揚を図り、自治会・町内会等による自主的な防犯活動を支援することで、犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりの実現をめざします。					
所管部	防災安全部	特記事項	安全・安心まちづくり推進事業			
所管課	安全安心推進課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	防犯パトロール用ベスト、腕章等の貸出	防犯パトロール用ベスト、腕章等の貸出	防犯パトロール用ベスト、腕章等の貸出	防犯パトロール用ベスト、腕章等の貸出	防犯パトロール用ベスト、腕章等の貸出	5,120

事業コード	5-1-9-③					
事業名	防犯アドバイザーの配置					
事業目標	市民、企業、学校などみんなが防犯意識を持ち、防犯活動に取り組めるよう、身近な相談窓口として防犯の専門家を配置し、助言、指導などを行うことにより、自主防犯活動の促進、防犯意識の向上をめざします。					
所管部	防災安全部	特記事項				
所管課	安全安心推進課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	防犯アドバイザーの1名増員(2名体制)	防犯アドバイザーの配置(2名体制)	防犯アドバイザーの配置(2名体制)	防犯アドバイザーの配置(2名体制)	防犯アドバイザーの配置(2名体制)	25,660 (13,320)

2 市街地整備

まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているまち

【基本計画目標】

- 都市構造の主要な要素である緑、市街地構造・土地利用、交通、拠点・ゾーンを踏まえた将来都市像（都市マスタープラン）の実現に向け、隣接市や国・県との連携をはじめ市民、事業者、NPO等と協働して、まちづくりを推進していきます。
- 都市経営の視点に立つとともに、環境負荷の低減にも配慮しながら、社会経済情勢の変化等に柔軟に対応した創意工夫による市街地整備を進めます。
- 鎌倉駅周辺、大船駅周辺、深沢地域国鉄跡地周辺の3拠点地区の都市整備を推進していきます。
- 腰越駅周辺、玉縄地域、北鎌倉駅周辺の地域の特性を生かしたまちづくりに取り組みます。
- 既成市街地では、地域の特性に配慮した適正な土地利用の推進を図ります。
- 工業系用途地域内については、現状の工業系土地利用の維持・継承を基本に、土地利用転換に対しては規制誘導を図ります。

【基本計画施策の方針】

1 拠点地区の都市整備の推進

- 1) 鎌倉駅周辺地区では、豊かな歴史的遺産と良好な自然環境を活かし、市民・来訪者が快適に共存できる、風格と活力ある古都鎌倉の顔を再生・創造していきます。また、鎌倉駅西口周辺地区では、駅前広場、交差点改良等の整備を進めます。
- 2) 大船駅周辺地区では、「大船駅周辺地区都市づくり基本構想」に基づいて、市民・事業者・大学・NPO等と協働して、大船駅直近、大東橋周辺、鎌倉芸術館周辺、南部の各地区において都市基盤施設や都市環境の整備を推進します。また、東口駅前では、道路施設、商業施設などの都市機能の強化と都市防災機能の向上を図るため、大船駅東口市街地再開発事業を進めていきます。さらに、西口駅前では、歩行者・自動車分離による安全性と利便性を確保するとともに、交通結節点としての機能の強化を図ります。
- 3) 深沢地域では、鎌倉駅周辺、大船駅周辺と並ぶ第三の新しい拠点の創造をめざし、少子高齢化社会への対応をはじめとした多様な都市機能の導入を図りながら、都市拠点の実現に努めていきます。

2 既成市街地での都市整備の推進

- 1) 工業系用途地域内については、現状の工業系土地利用を維持・継承することを基本とし、住宅などへの転換に対しては規制誘導を図ります。
- 2) 周辺の住環境や景観と調和しないところの高層共同住宅等の建築を抑制するため、地域特性にあった高度地区等の都市計画制度の活用を図ります。
- 3) 腰越駅周辺、玉縄地域、北鎌倉駅周辺については、地域の課題を整理しながら、それぞれの地域特性を生かしたまちづくりに取り組みます。

3 市民・事業者・NPO等との協働によるまちづくりの推進

- 1) 市民が自ら行動し、主役となるまちづくりの推進を図るため、市民の自主的なまちづくり活動への支援を行います。
- 2) 市民参画のもと、まちづくり関連条例やまちづくりに関する基本計画等を体系的に見直すとともに、それらを実現するための方策と推進体制の検討を行います。
- 3) 地域の個性や特色を活かした魅力あるまちづくりを進めるため、市民等との協働による地区計画、景観地区の指定、都市計画提案制度など、都市計画制度の積極的な活用を図ります。
- 4) まちづくり条例等に基づき、民間開発事業に対し適切な誘導を図ります。
- 5) 一定規模以上の土地利用に対しては、事前調整の仕組みの見直しや内容の充実を図り、周辺の住環境や景観等に調和した計画へと誘導を図ります。

4 歩行者等の交通環境の整備

歩行者等の安全性の向上をめざし、都市景観やバリアフリー等に配慮した交通環境の整備を推進します。

【実施計画事業】

事業コード	5-2-1-①					
事業名	都市マスタープランの見直し					
事業目標	都市計画に関する基本的な方針である鎌倉市都市マスタープランについて、10年の計画期間が経過したことを受け、市民、事業者、行政が協働して全面的な見直しを行います。					
所管部	都市計画部	特記事項				
所管課	都市計画課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程			見直し	見直し 改訂計画の決定		10,520

事業コード	5-2-1-②					
事業名	鎌倉駅周辺地区の整備（古都中心市街地まちづくり構想の推進）					
事業目標	古都中心市街地まちづくり構想の推進に向けた鎌倉駅周辺地区の整備として、鎌倉駅西口広場整備、西口駅前建物共同化、鎌倉駅構内バリアフリー化と公共施設・西口駅舎の合築などの基盤整備事業を進めます。					
所管部	拠点整備部	特記事項				
所管課	鎌倉深沢地域整備課	関連課	道路整備課、下水道課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	鎌倉駅バリアフリー化工事 駅前広場整備用地取得 土地区画整理調査・設計 建物共同化基本設計					2,072,450
	駅前広場整備用地取得 土地区画整理調査・設計 建物共同化実施設計 西口合築駅舎基本・実施設計等	駅前広場整備用地取得 土地区画整理調査・設計 建物共同化実施設計 西口合築駅舎基本・実施設計等	駅前広場整備用地取得・整備工事 建物共同化整備工事 西口合築駅舎西口合築駅舎基本・実施設計等	駅前広場整備工事 建物共同化整備工事 西口合築駅舎西口合築駅舎整備工事	駅前広場整備工事 西口合築駅舎整備工事	

事業コード	5-2-1-③					
事業名	大船駅東口第一種市街地再開発事業（第2地区）の推進					
事業目標	新基本構想に基づき、都市計画決定（変更）及び事業の具体的な内容となる事業計画認可の 手続きを進め、権利変換計画の認可取得をめざすなど、早期の工事着工に向けた取り組みを 進めます。					
所管部	拠点整備部	特記事項				
所管課	再開発課	関連課	都市計画課、国県道対策担当、建築指導課、道水路管理課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費（千円）
事業工程	都市計画変更	事業計画準備	事業計画準備	事業計画認可 権利変換計画作成	権利変換計画認可	1,322,980

事業コード	5-2-1-④					
事業名	都市づくり基本構想の推進（大船駅周辺整備構想）					
事業目標	大船駅周辺地区整備連絡協議会の設置を継続し、横浜市、神奈川県と連携・協調を図りながら、大船駅周辺地区都市づくり基本構想及び基本計画（案）に基づき、大船駅周辺地区のまちづくりを総合的かつ計画的に推進します。					
所管部	拠点整備部	特記事項				
所管課	大船駅周辺整備課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費（千円）
事業工程	都市づくり基本構想の進行管理 事業間調整	都市づくり基本構想の進行管理 事業間調整	都市づくり基本構想の進行管理 事業間調整	都市づくり基本構想の進行管理 事業間調整	都市づくり基本構想の進行管理 事業間調整	600

事業コード	5-2-1-⑤					
事業名	駅の拡充整備（大船駅周辺整備構想）					
事業目標	大船駅周辺の整備事業等にあわせ既存自由通路等の拡幅整備、北口開設に伴う南北を結ぶ歩行者通路の整備等により、駅周辺の一体性、回遊性を高めるとともに、誰もが利用しやすいバリアフリーの駅をめざしてエスカレーターの設置を行います。					
所管部	拠点整備部	特記事項	JR東日本との共同事業			
所管課	大船駅周辺整備課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	駅拡充整備工事	駅拡充整備工事				333,690

事業コード	5-2-1-⑥					
事業名	大東橋周辺地区のまちづくり（大船駅周辺整備構想）					
事業目標	大東橋周辺地区まちづくり基本構想（案）に基づき、横浜市に接する「大東橋直近地区」の市街地整備を推進するほか、道路及びその沿道空間の整備などを柱とした「都市軸のまちづくりの推進」に取り組みます。					
所管部	拠点整備部	特記事項				
所管課	大船駅周辺整備課	関連課	再開発課、道路整備課、国県道対策担当、下水道課、河川課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費（千円）
事業工程	市民主体のまちづくり支援					313,330
	財務省用地取得	橋東側用地取得	北口付近歩行者動線の整備	駐輪場の再整備	仲通商業軸北側道路整備 大東橋架け替え	

事業コード	5-2-1-⑦					
事業名	鎌倉芸術館周辺地区のまちづくり（大船駅周辺整備構想）					
事業目標	鎌倉女子大学や鎌倉芸術館の立地を生かし、ハード・ソフト両面から地域と大学等が共生する魅力あるまちづくりをめざします。					
所管部	拠点整備部	特記事項				
所管課	大船駅周辺整備課	関連課	道路整備課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	市民主体のまちづくり支援 南北補助幹線道路一部の整備 砂押川プロムナード(第1期左岸整備)					27,000
		南北補助幹線道路一部の整備	南北補助幹線道路一部の整備	南北補助幹線道路一部の整備	南北補助幹線道路一部の整備	

事業コード	5-2-1-⑧					
事業名	大船駅南部地区のまちづくり（大船駅周辺整備構想）					
事業目標	災害に強いまちづくりをめざした、市民主体のまちづくりへの支援を行います。田園踏切周辺道路をはじめ、安全な道路環境の確保に努めるほか、関係機関との協議や権利者の意向把握を行いながら、クランク交差点付近の交通の円滑化をめざします。					
所管部	拠点整備部	特記事項				
所管課	大船駅周辺整備課	関連課	道路整備課、国県道対策担当			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費（千円）
事業工程	市民主体のまちづくり支援 県道小袋谷藤沢線 地元調整支援 （田園踏切道測量）					0
		調整支援	調整支援	調整支援	調整支援	

事業コード	5-2-1-⑨					
事業名	大船駅西口整備事業（大船駅周辺整備構想）					
事業目標	大船駅西口の鎌倉・横浜両市の一体整備計画（案）は、引き続き両市により協議・調整を図る中で見直しを進めます。緊急的な課題の解決を図るため、鎌倉市域での安全で快適な利用に向けた都市基盤整備を推進します。					
所管部	拠点整備部	特記事項				
所管課	大船駅周辺整備課	関連課	道路整備課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費（千円）
事業工程	計画策定 公社用地買い替え	用地取得 詳細設計	交通広場改良 等整備工事	ペDESTリアン デッキ等整備工事	新富岡橋等 改良工事	1,134,540

事業コード	5-2-1-⑩					
事業名	深沢地域国鉄跡地周辺の整備					
事業目標	第2期基本計画のリーディングプロジェクトの一つである深沢地域国鉄跡地周辺総合整備として、市民参画により策定した「深沢地域の新しいまちづくり基本計画」をもとに、現在、取得を進めている旧国鉄清算事業団用地やＪＲ東日本鎌倉総合車両センター等用地を中心とした「面整備ゾーン」の整備を進めます。あわせて、公共施設の整備を含めた導入機能の整備について、民間活力の導入を視野に入れた検討を行います。また、事業用地の取得を、引き続き進めます。					
所管部	拠点整備部	特記事項				
所管課	鎌倉深沢地域整備課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	土地区画整理 促進調査	基本・実施設計	都市計画決定	事業認可	事業着手	320,510
	導入機能の検討 取得済用地の 維持・管理	導入機能の検討 事業用地の取得 取得済用地の 維持・管理	導入機能の検討 事業用地の取得 取得済用地の 維持・管理	事業用地の取得 取得済用地の 維持・管理	取得済用地の 維持・管理	

事業コード	5-2-2-①					
事業名	高度地区等の指定					
事業目標	用途地域内における良好な景観・環境の維持及び都市機能の集中の抑止などバランスのとれた土地利用の推進を図るため、建築物の高さの最高限度を定める地区（都市計画法第8条高度地区）等の検討を行い、地区指定をめざします。					
所管部	都市計画部	特記事項				
所管課	都市計画課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	方針の決定 指定の検討 都市計画決定準備	関係機関調整 高度地区等 都市計画決定	運用	運用	運用	7,000

事業コード	5-2-2-②					
事業名	玉縄地域のまちづくり					
事業目標	大規模工場跡地の住宅、商業施設への土地利用転換、宅地造成や高層共同住宅の計画が進行し、人口の集中が予測されている玉縄地域のまちづくりの考え方・方針を整理します。					
所管部	経営企画部	特記事項				
所管課	経営企画課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	基本構想策定に向けた取り組み	基本構想策定に向けた取り組み	基本構想策定に向けた取り組み	基本構想策定に向けた取り組み	基本構想策定に向けた取り組み	0

事業コード	5-2-2-③					
事業名	北鎌倉駅周辺のまちづくり					
事業目標	北鎌倉駅及び駅周辺の安全確保、利便性の向上を図るため、駅施設のバリアフリー化を中心とした基本構想の策定をめざします。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	交通政策課	関連課	経営企画課、道路整備課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	まちづくり協議会の設置 市民意見の聴取	まちづくり協議会の設置 市民意見の聴取	基本構想の策定	整備計画の策定		15,000

事業コード	5-2-2-④					
事業名	住居表示の実施					
事業目標	手広地区の住居表示を実施します。					
所管部	総務部	特記事項				
所管課	総務課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	手広地区住居表示の実施					44,590

事業コード	5-2-3-①					
事業名	鎌倉市まちづくり条例等の見直し					
事業目標	計画的な土地利用と市民参画によるまちづくりを推進するため、鎌倉市まちづくり条例の見直しを行うとともに、鎌倉市開発事業等における手続及び基準等に関する条例とあわせて、まちづくり制度の体系的な整理を行います。					
所管部	経営企画部	特記事項				
所管課	経営企画課	関連課	都市調整課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	条例の見直し	運用	運用	運用	運用	2,530(0)

3 総合交通

人と公共交通に快適なまち

【基本計画目標】

● 総合的な交通体系の整備をめざします。

- 1) 自然に囲まれた歴史的遺産を後世に継承し、生活道路への通過車両の進入を抑え、安全で快適な市民生活を確保するため、市民、商業者、交通事業者と協働で交通需要管理施策を推進し、地域に根ざした交通体系をめざします。
- 2) 大船、深沢など拠点整備が進められている地区については、計画的な駐車場の配置等、自動車交通に対応できる施設を整備するとともに、広域幹線道路へアクセスしやすい交通体系をめざします。

【基本計画施策の方針】

1 交通体系の検討

- 1) 交通需要管理施策による自動車交通量のコントロールで対応可能な都市計画道路については、計画の見直しを検討します。
- 2) 生活道路への通過車両進入を抑え、快適で安全な市民生活を確保するため、地域住民、関係機関と協働し、歩行者を優先した交通体系をめざします。
- 3) 交通環境の改善に向け、違法駐車等の追放や交通規制を関係機関に要請します。

2 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進

- 1) ミニバスも走行できない地域の利便性を図るため、乗合タクシーの導入の可能性について検討を進めます。
- 2) バス利用の利便性を高めるため、既存路線の見直し、停留所の改良、運行時間帯の拡大等を関係機関に要請していきます。
- 3) 地球温暖化防止等の環境保全の面から、公共交通機関利用への転換を促進するため、啓発活動を関係機関と協力しながら進めます。
- 4) 鎌倉市移動円滑化基本構想に基づき、公共交通事業者が実施する駅施設等の改善について支援します。

3 道路体系の整備

- 1) 歩行者を優先した生活道路の整備を推進します。
- 2) 交差点改良を行い、交通渋滞の原因となるボトルネックの解消を図ります。
- 3) 歩道・自転車道については、交通事故の軽減等の交通安全対策面や高齢社会に対応した歩行空間等の確保に努め、安全で快適な交通環境の整備を推進します。
- 4) 国県道については、関係機関と十分な調整・協議を図り、整備の推進を要請します。

【実施計画事業】

事業コード	5-3-1-①					
事業名	地区交通計画の策定					
事業目標	市民や交通関係事業者等で構成する「鎌倉市交通政策研究会」における協議を踏まえ、全市的な観点から鎌倉の交通環境の改善をめざします。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	交通政策課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	研究会運営	研究会運営	研究会運営	研究会運営 交通マスタープラン 改訂	研究会運営 交通マスタープラン 改訂	16,050

事業コード	5-3-2-①					
事業名	オムニバスタウン計画の推進					
事業目標	バス交通の役割が最大限に発揮されるまちづくりを推進するため、市民生活に根ざしたバス交通体系の実現を図ります。ミニバスの運行も難しい交通不便地域の解消に向けた施策の展開を図ります。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	交通政策課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	ノンステップバス 導入 乗合タクシー実験	ノンステップバス 導入 乗合タクシー 実験・導入	ノンステップバス 導入 乗合タクシー導入	ノンステップバス 導入	ノンステップバス 導入	60,080

事業コード	5-3-2-②					
事業名	西鎌倉駅駅舎のバリアフリー化の検討					
事業目標	湘南モノレール西鎌倉駅の駅施設及び駅周辺の一体的かつ連続的な通行の安全を図るため、バリアフリー化の検討を進めます。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	交通政策課	関連課	道路整備課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	横断的整備手法の検討	横断的整備手法の検討	横断的整備手法の検討	横断的整備手法の検討	横断的整備手法の検討	0
	公共交通事業者との協議	公共交通事業者との協議	公共交通事業者との協議	公共交通事業者との協議	公共交通事業者との協議	

事業コード	5-3-3-①					
事業名	歩行者尊重道路の整備					
事業目標	市と地域住民・関係機関との協働により、安全で快適な歩行環境の創造をめざします。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	交通政策課	関連課	道路整備課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	今小路・鎌倉山協議検討 今小路アンケート	今小路・鎌倉山協議検討	今小路・鎌倉山協議検討	今小路・鎌倉山協議検討	今小路・鎌倉山協議検討	890

4 道路整備

歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【基本計画目標】

- 都市計画道路については、都市拠点の整備事業や鎌倉市交通マスタープラン等との整合を図るとともに、都市防災も考慮した道路網について検討し、整備にあたっては、優先順位の高い順から環境に留意し、効果的かつ効率的に進めます。
- 生活道路については、歩行者等の安全確保を重視した交通環境の向上をめざし、道路整備を図ります。
- 道路整備の実施に際しては、バリアフリー化や都市景観を考慮した整備に努めます。
- 道路管理の情報管理システムの構築を図ります。

【基本計画施策の方針】

1 都市計画道路の整備

都市計画道路については、都市拠点の整備事業や鎌倉市交通マスタープラン等との整合を図るとともに、都市防災も考慮した道路網について検討し、整備にあたっては、景観・環境保全や市民意向を踏まえて、効果的かつ効率的な整備を進めます。

2 生活道路の整備

- 1) 歩行者や自転車、車両が安全に通行できるよう、狭い道路や線形が複雑な道路については、拡幅・改良を進めます。
- 2) 交通渋滞の解消や交通の利便性を図る補助幹線的な道路網の整備を進めます。
- 3) 道路の安全性・快適性を確保するため、損傷のある道路を復旧・改修を行うとともに、災害時等の応急体制を充実し、道路の維持管理に努めます。
- 4) 歩行者の視点から、子どもや高齢者、障害者に配慮した、だれもが安心して歩ける道路づくりに努めます。また「歩く観光」に対応した歩行者等の交通環境の整備を進めます。
- 5) 橋りょうについては、周辺環境・景観や安全性に配慮した整備を進めます。
- 6) 交通安全対策の観点から歩行者や車両の安全性の確保を図るため、街路照明灯の整備を進めます。

3 道路の管理

- 1) 通行の支障となる不法占用物件については、取締りを強化し、適切な道路管理に努めます。
- 2) 道路台帳、橋りょう台帳等の充実に努めます。

【実施計画事業】

事業コード	5-4-1-①					
事業名	都市計画道路の見直し					
事業目標	本市の道路整備のあり方についての検討を行うとともに、課題となっている長期未着手の都市計画道路のあり方について根本的な見直しを行い、都市インフラとして基本的かつ重要な道路整備に向けた取り組みを行います。					
所管部	都市計画部	特記事項	神奈川県策定の都市計画道路見直しガイドラインに準拠			
所管課	都市計画課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	見直し	見直し 必要に応じた 都市計画変更	必要に応じた 都市計画変更	必要に応じた 都市計画変更	必要に応じた 都市計画変更	8,000

事業コード	5-4-2-①					
事業名	あんしん歩行エリアの整備					
事業目標	あんしん歩行エリアにおいて県と市が連携し、歩行者と自転車利用者にかかる死傷事故の減少をめざして、面的かつ総合的な道路の整備を行います。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	道路整備課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	鎌倉駅周辺整備 大船駅周辺整備	鎌倉駅周辺整備 大船駅周辺整備				72,120

事業コード	5-4-2-②					
事業名	電線類の地中化					
事業目標	国の無電柱化推進計画に基づき、安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止等の観点から、市・電線管理者・地域住民が一体となって、順次電線類の地中化に取り組みます。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	道路整備課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	小町通り詳細設計	支障物件移設等	小町通り工事	小町通り工事	小町通り工事	249,500

事業コード	5-4-2-③					
事業名	道路の拡幅・改良					
事業目標	歩行者や自転車、自動車が安全に通行できるよう、狭隘な道路や線形が複雑な道路の拡幅・改良を行い、質の高い道路環境の創出を図ります。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	道路整備課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	荏柄天神参道 今小路 浸水対策関連整備	今小路・小町大路 浸水対策関連工事	今小路・小町大路 浸水対策関連工事	今小路 小町大路		409,000

事業コード	5-4-2-④					
事業名	交差点の改良					
事業目標	交差点における交通の円滑化を図り、渋滞の解消及び交通事故の防止を図ります。					
所管部	都市整備部	特記事項	19年度以降の経費は5-2-1-②で措置			
所管課	道路整備課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	市役所前交差点 測量	基本設計	実施設計 用地取得	用地取得 改良工事	改良工事	3,000

事業コード	5－4－2－⑤					
事業名	移動円滑化基本構想に基づく道路特定事業					
事業目標	移動円滑化基本構想において指定された特定経路等の道路特定事業計画に基づき、歩行空間の確保に向けた整備を行います。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	道路整備課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	市役所通り 歩道詳細設計 地下埋設物調査	市役所通り 電線類地中化 詳細設計	市役所通り仮設 整備、支障物件 移転補償	市役所通り 電線類地中化工事	市役所通り 電線類地中化工事 バリアフリー化工事	171,500

事業コード	5-4-2-⑥					
事業名	生活道路の整備（小袋谷跨線橋）					
事業目標	橋りょうの補強工事を実施し、今後予定されている橋の架け替え工事※により不要となるまでの間、定期的な安全点検調査等を実施し、適正な維持管理を行います。					
所管部	都市整備部	特記事項	※神奈川県による都市計画道路腰越大船線大船立体工事			
所管課	道路整備課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費（千円）
事業工程	橋りょう補強工事 定期点検	定期点検	定期点検	定期点検	定期点検	61,000

事業コード	5-4-2-⑦					
事業名	田園踏切周辺の交通安全対策					
事業目標	横須賀線田園踏切周辺道路の歩行者の安全及び交通の円滑化に向けて、歩道の設置を目的とした拡幅整備を図ります。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	道路整備課	関連課	大船駅周辺整備課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	測量調査 JR・地元協議	JR・地元協議	JR・地元協議	JR・地元協議	JR・地元協議	5,500

事業コード	5-4-2-⑧					
事業名	岩瀬今泉周辺交通対策（既存道）					
事業目標	砂押川沿いの市道の歩行空間の確保など、交通環境の改善を順次進めます。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	道路整備課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	砂押川プロムナード 第2期予備設計 七久保橋交差点 詳細設計	砂押川プロムナード 第2期測量 七久保橋～今泉橋 道路概略設計	砂押川プロムナード 第2期用地取得 詳細設計	砂押川プロムナード 第2期用地取得 整備工事	砂押川プロムナード 第2期整備工事	399,500

事業コード	5-4-3-①					
事業名	街路照明施設の設置					
事業目標	防犯灯等の整備が不十分な地域について、防犯と交通安全に寄与する街路照明灯を順次設置します。					
所管部	都市整備部	特記事項	安全・安心まちづくり推進事業			
所管課	道水路管理課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	市内調査 街路灯の設置	市内調査 街路灯の設置	街路灯の設置	街路灯の設置	街路灯の設置	17,700

5 住宅・住環境

いつまでも住み続けられる鎌倉らしい住宅・住環境のまち

【基本計画目標】

- 年齢構成バランスに配慮した住まいづくりを進めます。
- 鎌倉らしい住宅・住環境の保全と創造をめざします。
- 災害に強い安全な住環境の確保をめざします。

【基本計画施策の方針】

1 年齢構成バランスに配慮した住まいづくり

- 1) 官民協調による優良住宅供給や良質な民間賃貸住宅の誘導など、若年ファミリー層定住促進のための住宅施策を推進します。
- 2) 高齢者・障害者世帯向け公共住宅の確保や持家の高齢居住者に対する支援など、高齢者・障害者が住み続けるための住宅施策を推進します。
- 3) 深沢地域の新しいまちづくりの先導性を発揮する「面整備ゾーン」において、都市型住宅を誘導し、さまざまな世代の定住を図ります。
- 4) 定期借家権制度の活用により民間住宅の空き家対策を進め、良質な住宅の供給と維持保全に努めます。

2 鎌倉らしい住宅・住環境の保全と創造

- 1) 歴史的風土に囲まれた古都の市街地や周辺の丘陵部では、低層の戸建住宅地が見られ、鎌倉らしい佇まいや趣のある建造物も数多く残されています。住宅は単に住まいという器であるだけでなく、都市の景観の一部であることから、地域の特性を生かした住宅や住宅地のあり方について検討し、住宅・住宅地整備のガイドラインの作成や環境共生型住宅の啓発など、まちづくりとあわせた住宅・住環境の保全と創造に努めます。
- 2) 地域の特性を生かした地域独自のルール策定に向け、地区計画等まちづくり諸制度の活用により、良好な住環境の維持・創出を図ります。
- 3) 周辺地域への影響が大きい開発計画に対しては、事業計画に市民の意向が反映できるよう制度の制定に向けた検討を行います。

3 災害に強い安全な住環境の確保

災害に強いまちづくりを推進するため、民間住宅に対する耐震診断を促進するための相談窓口の充実や診断料の補助を行うほか、既存マンションの適正な管理及び円滑な建て替えが図れるよう誘導、支援を行います。

【実施計画事業】

事業コード	5-5-1-①					
事業名	住宅政策の推進					
事業目標	本市の住宅の現状や地域特性に対応するため、鎌倉市住宅マスタープランの見直しを図るとともに、若年ファミリー層の転入・定住促進に向けた空き家住宅の利活用のための調査を行います。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	建築住宅課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	住宅マスタープランの策定	空き家の実態とニーズ調査の実施	関係機関との協議・調整			3,000

事業コード	5-5-1-②					
事業名	市営住宅のバリアフリー化					
事業目標	市営住宅の環境改善を図る一環として、階段手すりを設置し、居住者の安全確保と適正な住宅管理の推進を図ります。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	建築住宅課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	深沢・梶原・梶原東 ・岡本住宅 階段手すりの整備					9,790

6 下水道・河川

公共下水道の整備や良好な水辺環境の実現が図られているまち

【基本計画目標】

- 公共下水道（雨水）、河川並びに雨水貯留施設整備をさらに推進し、浸水被害の解消をめざします。
- 下水道の普及をさらに促進させるとともに、市街化調整区域内の生活排水処理をすることにより、生活環境の向上を図ります。
- 施設の改築・更新等を推進し、鎌倉処理区の再構築をめざします。
- 水環境の向上に努め、親水性を高めます。
- 下水道資源(水・熱・汚泥等)の有効利用を図ります。

【基本計画施策の方針】

- 1 下水道の整備
公共下水道の事業認可区域内の整備完了に向けて事業を推進します。
- 2 河川・水路の整備
県の河川整備事業と連携を図りながら、護岸整備と流下能力の向上を図ります。
- 3 浸水対策の推進
雨水貯留施設の整備を進めるとともに市民の協力を得て雨水浸透施設の普及を図り、雨水の地下浸透を促進させ、雨水流出抑制を図ります。
- 4 市街化調整区域内の生活排水処理
市街化調整区域内の生活排水について、効率的な処理方法の検討及びその普及促進に努めます。
- 5 下水道処理人口普及率の向上
下水道処理の普及促進を図るため、市民へのPRをさらに進めます。
- 6 下水道施設の維持管理
下水道施設の効率的な維持管理、大規模な改築とともに地震対策を計画的に推進していきます。
- 7 水辺環境の創出
地域と協働し、景観に配慮しながら親水整備や環境保全について検討していきます。
- 8 資源の有効利用
下水道資源の有効利用による維持管理費の軽減、終末処理場などの下水道施設上部の市民利用の実施に向け検討します。

【実施計画事業】

事業コード	5-6-1-①					
事業名	都市計画法・下水道法の事業認可変更					
事業目標	今後着手予定の下水道諸事業の実施において国庫補助金等を効率的に活用するため、事業計画を定め、都市計画法・下水道法の事業認可変更の手続きを行います。また現在事業を実施している諸事業についても、継続的な事業の実施を図るため、時点修正等を行います。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	下水道課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	汚水・雨水計画見直し認可変更業務	汚水・雨水計画見直し認可変更業務	認可変更手続国庫補助事業運営	国庫補助事業運営	国庫補助事業運営	19,800

事業コード	5-6-1-②					
事業名	汚水管渠の建設（鎌倉・大船処理区）					
事業目標	現在認可を受けている市街化区域の鎌倉・大船処理区の汚水管渠整備は、諸般の課題を解決しながら、平成21年度末までの完了をめざし、事業を推進します。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	下水道課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費（千円）
事業工程	汚水管渠整備 関連調査	汚水管渠整備 関連調査	汚水管渠整備 関連調査	汚水管渠整備 関連調査		1,151,810

事業コード	5-6-1-③					
事業名	山崎浄化センターの増設					
事業目標	公共下水道普及の進捗に伴う流入汚水量の増加に対応するため、終末処理場施設設備の増設を行います。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	下水道課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	増設計画の検討	実施設計	水・汚泥処理施設整備	水・汚泥処理施設整備	水・汚泥処理施設整備	1,520,000

事業コード	5-6-1-④					
事業名	雨水管渠の整備					
事業目標	10年に1回程度の大雨に対応した公共下水道（雨水管渠）の整備を行い、浸水被害の解消を図ります。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	河川課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費（千円）
事業工程	雨水管渠整備 関連調査	雨水管渠整備 関連調査	雨水管渠整備 関連調査	雨水管渠整備 関連調査	雨水管渠整備 関連調査	3,123,500

事業コード	5-6-2-①					
事業名	準用河川等の修繕					
事業目標	大雨や台風時における河川護岸等の施設の損壊等を未然に防ぐため、築造後相当年数が経過している河床や護岸基礎部等の損傷等の修繕を順次実施します。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	河川課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	修繕	修繕	修繕	修繕	修繕	25,000

事業コード	5-6-2-②					
事業名	雨水施設の修繕					
事業目標	水害対策のため、準用河川等の良好な維持管理をめざして計画的に浚渫等を行います。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	河川課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	小袋谷川浚渫 (水堰橋下流)	小袋谷川浚渫 (水堰橋上流)	砂押川からの逆流 防止フラップ設置	砂押川浚渫 (大東橋下流)	砂押川浚渫 (砂押橋下流)	27,000

事業コード	5-6-3-①					
事業名	浸水・低地排水への対策（雨水貯留施設等）					
事業目標	雨水排水施設の整備や準用河川等の整備・修繕の推進とあわせて、それらへ集中的に流入する水量を抑制する働きのある雨水貯留施設等の整備を含めた総合的な浸水対策計画を策定し、公共下水道（雨水）事業に位置付け、整備に向け取り組みます。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	下水道課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	浸水対策調査 事業認可手続	基本計画策定 事業認可手続				33,000

事業コード	5-6-3-②					
事業名	浸水・低地排水への対策（岡本ポンプ場）					
事業目標	地形上柏尾川の高水位に対して地盤が低く地域の内水が排除できず浸水が発生している岡本地区の浸水被害の解消をめざします。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	河川課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	用地選定・交渉	用地選定・交渉	用地選定・交渉	用地選定・交渉	用地選定・交渉	0

事業コード	5-6-3-③					
事業名	浸水・低地排水への対策（坂本町）					
事業目標	地形上柏尾川の高水位よりも地盤が低いため、内水が排出できず浸水被害の発生している坂本町※に被害解消のためポンプ場を整備します。					
所管部	都市整備部	特記事項	※坂本町：岡本一丁目北側一帯の字名			
所管課	河川課	関連課	大船駅周辺整備課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	調査・実施設計	ポンプ場整備工事	関連管きょ工事	関連管きょ工事		134,200

事業コード	5-6-3-④					
事業名	普通河川・水路の整備					
事業目標	普通河川滝ノ川の改修を進めます。					
所管部	都市整備部	特記事項	藤沢市との協議			
所管課	河川課	関連課	道水路管理課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	滝ノ川1号橋 管理協定締結	滝ノ川1号橋 工事協定・実施設計 地質・土質調査等	滝ノ川1号橋 整備工事			27,000

事業コード	5－6－4－①					
事業名	市街化調整区域内の生活排水処理					
事業目標	公共下水道事業、合併浄化槽事業等との連携により、市街化調整区域への効率的・効果的な施設整備計画を策定し、事業の推進をめざします。また市街化区域住民との費用負担の公平性の確保に努めます。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	下水道課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	生活排水処理 事業計画策定	生活排水処理 事業計画策定				0

事業コード	5－6－6－①					
事業名	雨水幹線の劣化診断及び改修					
事業目標	陥没等の見られる雨水幹線（一部）の暗渠、管渠部の劣化診断調査を行い、劣化した不良箇所について順次改修工事を進めることで、事故の未然防止を図ります。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	河川課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	雨水幹線の劣化診断	劣化箇所改修	劣化箇所改修	劣化箇所改修	劣化箇所改修	140,000

事業コード	5-6-6-②					
事業名	雨水排水施設の修繕					
事業目標	台風・大雨等による災害箇所について、おおむね5ヵ年間を目途に順次、集水ますの増設、河川水路の浚渫・根固め、排水溝の改修等の修繕を行います。					
所管部	都市整備部	特記事項	公共下水道雨水管渠の修繕			
所管課	河川課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	修繕	修繕	修繕	修繕	修繕	235,000

事業コード	5-6-6-③					
事業名	鎌倉処理区污水管渠等の修繕					
事業目標	老朽化している鎌倉処理区の污水管渠を計画的に修繕します。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	下水道課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	調査診断 修繕工事	調査診断 修繕工事	調査診断 修繕工事	調査診断 修繕工事	調査診断 修繕工事	1,250,000

事業コード	5-6-6-④					
事業名	大船処理区住宅団地污水管渠等の修繕					
事業目標	集中浄化槽を利用してきた住宅団地の公共下水道への接続に伴い、各団地内の污水管渠等を修繕します。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	下水道課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	修繕工事	修繕工事	修繕工事	修繕工事	修繕工事	682,500

事業コード	5-6-6-⑤					
事業名	污水管路施設耐震化事業					
事業目標	「鎌倉市下水道施設地震災害対策計画」に基づき、補強の必要性、優先度の評価を行った上で、既存管路施設の終末処理場、ポンプ場や避難所に直結する重要な管路等の耐震強化対策を行います。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	下水道課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	調査・検討	耐震診断	耐震診断	耐震診断 耐震化工事	耐震診断 耐震化工事	80,000

事業コード	5－6－6－⑥					
事業名	七里ガ浜浄化センターの改修					
事業目標	安定的かつ効率的な下水処理を行うため、引き続き汚泥処理・水処理関連の機械・電気設備等の改修事業を実施し、平成24年度の完了をめざします。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	七里ガ浜 浄化センター	関連課	下水道課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	詳細設計 改築工事	詳細設計 改築工事	詳細設計 改築工事	詳細設計 改築工事	改築工事	5,412,000

事業コード	5-6-6-⑦					
事業名	汚水中継ポンプ場の改築					
事業目標	鎌倉処理区についての将来的な整備方針を検討しながら、中継ポンプ場の機械・電気設備等の改築を行います。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	七里ガ浜 浄化センター	関連課	下水道課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程		台帳整備 調査診断	実施計画 詳細設計(七里ガ浜 ポンプ場)	詳細設計(西部ポン プ場)七里ガ浜ポン プ場改築	詳細設計(中部ポン プ場) 西部ポンプ場改築	2,556,000

事業コード	5－6－6－⑧					
事業名	汚泥焼却炉流動空気冷却装置設置事業					
事業目標	七里ガ浜浄化センターの改修に伴う脱水汚泥の性状変化に対応するため、山崎浄化センターの焼却施設に空気冷却装置を設置し、安定した運転管理を図ります。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	山崎浄化センター	関連課	七里ガ浜浄化センター			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	装置設置工事					42,600

事業コード	5-6-7-①					
事業名	河川等の親水環境の整備					
事業目標	潤いと安らぎのある水辺環境の創出に取り組みます。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	河川課	関連課	都市景観課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	庁内検討	測量・基本設計 (明月川)	実施設計 (明月川)	整備 (明月川)	整備 (明月川)	44,700

事業コード	5-6-8-①					
事業名	山崎浄化センター西側上部利用					
事業目標	山崎浄化センター西側の水処理施設上部を広場・オープンスペースとして有効利用を図り、市民へ開放します。具体的な活用方法については市民等との協働により検討を進めます。					
所管部	都市整備部	特記事項				
所管課	下水道課	関連課	スポーツ課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)
事業工程	市民意向調査 国県上部利用調整 基本協議	協議・調整	実施設計 詳細協議	整備工事 上部利用協議	整備工事	310,000